

## 議長記者会見の概要

日 時：令和8年6月23日（火）  
午前10時58分～11時10分  
場 所：議長応接室



外山 衛 議長



山下 寿 副議長

### 【要旨】

6月定例会の閉会を受け、外山議長が中東情勢の影響や県立高校のあり方、国スポ・障スポ等の重要課題について活発な議論が交わされた定例会の成果を報告するとともに、退任する佐藤副知事の県勢発展への多大な貢献に謝意を表した。

質疑において、外山議長は中東情勢による県内への影響や後任の副知事となる竹内氏への期待について言及したほか、佐藤副知事の在任中の具体的な功績、知事の政治姿勢など、県政の諸課題と展望について所感を述べた。

### 【会見内容】

#### 6月定例会を終えての議長の所感

（外山議長）

本日、19日間の会期を終え、6月定例会が閉会。一般質問では16名の議員が登壇し、中東情勢に伴う県内への影響、県立高校のあり方や施設の老朽化対策、宮崎国スポ・障スポに向けた取組など、県政の重要課題について活発な議論を展開。常任委員会および特別委員会においても、付託議案の審査や所管事項の調査が行われ、極めて充実した定例会となった。

人事案件については、佐藤副知事の退任に伴う後任として、竹内氏を選任することに同意。議場でも伝えたが、退任される佐藤副知事に対しては、インフラ整備や県土強靱化の推進をはじめ、県勢発展への多大な貢献に深く感謝している。

県議会として、引き続き県政全般にわたり県民目線に立った徹底した議論を行い、議会に課せられた役割を確実に果たしていく。

## 質疑応答

### <宮崎日日新聞>

今回の議会で議論された中東情勢への県の取組をどう評価するか。

(外山議長)

LPGガス料金の補助など、県レベルで可能な対策から着手している。ただし、中東問題は本来国家間の事案であり、情勢の先行きも不透明である。県単独での対応には限界があるものの、引き続き注視が必要。

### <宮崎日日新聞>

後任の竹内氏への印象や、国交省出身者の起用が続くことへの期待は。

(外山議長)

本県にとって道路網等のインフラ整備は重要課題であり、国交省からの起用は非常にありがたい。また、竹内氏は宮内庁での勤務経験もあり、来年の国スポ・障スポに向けても適任と考える。若さとバイタリティを活かした手腕に期待している。

### <時事通信>

本日の本会議で佐藤副知事が述べた「地域力をはじめ宮崎の持つ強みを実感した」という言葉をどう受け止めるか。

(外山議長)

ありがたい言葉だったと思う。在任中の3年間で地方の実情を肌で感じた経験は、御本人にとって大きな財産となるはず。地方の状況を熟知した方が頑張っていただけのこと、本県にとってもありがたい。

### <朝日新聞>

関連して。佐藤副知事在任中の印象に残った功績は。

(外山議長)

県政全般にわたって取り組んでもらったが、特に県土強靱化、九州中央自動車道や東九州自動車道の整備促進における予算確保への尽力は大きい。未整備区間の解消に向け、着実に県政を前進させた。

### <毎日新聞>

今回の一般質問で、複数の議員が知事の政治姿勢を問うていた。知事の発言内容等について何か変化を感じるか。

(外山議長)

官僚的な答弁から、政治家としての前向きな答弁へと変化を感じる。今まで積み上げてきたものを形にしたいという思いは通じた。発言に力強さと自信を感じる。

<朝日新聞>

令和になって甲子園での勝利がないのは本県代表だけであるが、今年の夏に向けての期待は。

(外山議長)

勝負は時の運もあるが勝利を願っている。本県は有力校が分散している傾向にあるが、決して実力が劣っているわけではない。甲子園での活躍を期待している。